

松本あめ市

令和二年

一月十一日(土)・十二日(日)

「一月十一日は」塩の日

「松本あめ市」の起源については諸説ありますが、江戸時代前期から一月十一日に市始めの行事があり、その際に市の神様を「祭っていた菅村天神現在の深志神社」の神主が塩を売るようになり、それが「塩市」と呼ばれ、今日のあめ市の起源とされています。

また、江戸時代後期からは、戦国時代には上杉謙信が敵対する武田信玄に「義塩」を送ったとされる「義塩」伝説と結びつけられ、松本の地に「義塩」が宿ったと言われる「一月十一日」を記念して開催された「塩市」が「あめ市」の起源とする説も伝えられるようになりました。

● 主要イベント

- 松本あめ市時代行列
- 全国あめ博覧会・即売会
- あめ市歴史展示
- 神輿のお練り
- 太鼓連と舞踊の競演
- 商都大物産市
- 各種イベント

● 中心商店街 歩行者天国

一月十一日(日) 午前10時20分～午後2時30分

主催 松本あめ市実行委員会
 後援 松本市・松本教育委員会・松本商工会議所・松本観光コンベンション協会
 松本商店街連盟・松本地区町会連合会・中央地区町会連合会・松本広域連合・松本青年会議所

